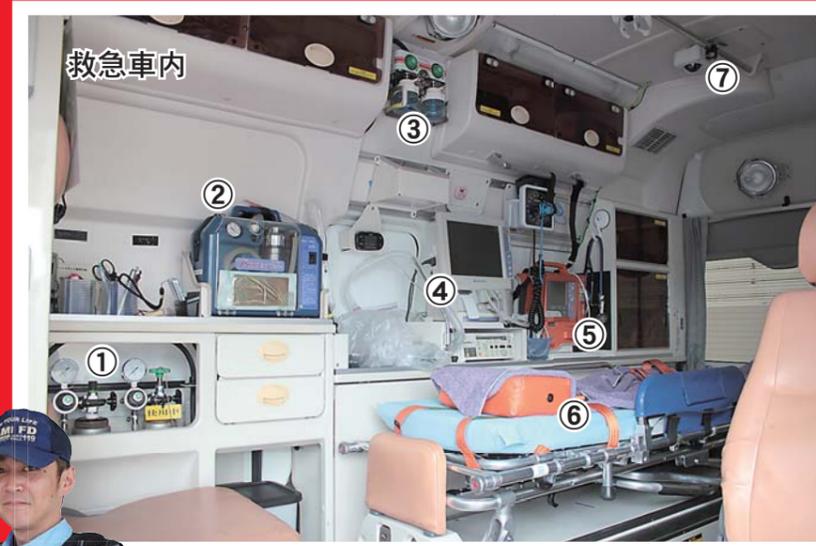


香美市消防庁舎

高規格救急車



香美市に配備されている救急車は、消防本署2台・香北分署1台の合計3台で、全て高規格救急車です。車内には、一刻を争う事態にも対応できるよう、さまざまな救急資機材が備えられています。搬送中、受け入れ先の病院を探しながら応急処置を行います。必要な場合には、通信連絡用カメラを使用して救急患者の状態を医師に見せることで、より適切な処置ができるようになっています。



①酸素ボンベ②吸引機③酸素吸入器④心電図モニター
⑤AED⑥ストレッチャー⑦病院との通信連絡用カメラ

◀救急隊は、救急隊長・機関員・救急隊員の3人1チーム。香美市には現在14人の救急救命士がおり、その内4人が処置拡大救命士として活動しています。処置拡大救命士とは、一般の救急救命士よりさらに高度な救命処置を行えるよう訓練を受け、認定された救急救命士です。平成27年度中には、新たに10人が処置拡大救命士の資格を取得する予定です。

徹底解説！消防車&救急車

香美市消防には、最新の設備を備えた消防車と救急車が配備されています。市民の危機に駆けつけるこれらの車両を徹底解説します。

消防車には、消火活動や救助活動に必要なさまざまな資機材が積載されています。これらの装備を駆使し、火事や災害から市民の皆さんを守ります。①放水用筒先②ホース③発電機・投光器・コードリール等④各種工具・金属切断機・チェーンソー・ロープ等⑤消火薬剤混合用ノズル⑥消火栓用スタンドパイプ



水槽付ポンプ車

香美市には、消防署（土佐山田）に水槽付ポンプ車・ポンプ車・救助工作車、香北分署にポンプ車があり、合計4台が配備されています。今回紹介するのは水槽付ポンプ車で、1200ℓの消火用水を積載することができます。水利から水を吸い上げる吸水管は車体の左右どちらからでも伸ばすことができ、再燃防止用の泡と水を混合して放水できる特殊な機能も備えています。



▲消防車の座席シートには空気ポンペを備えています。

◀放水の筒先は、現在は主にガンタイプのノズルを使用しています。

炎から隊員を守る防火服▶

